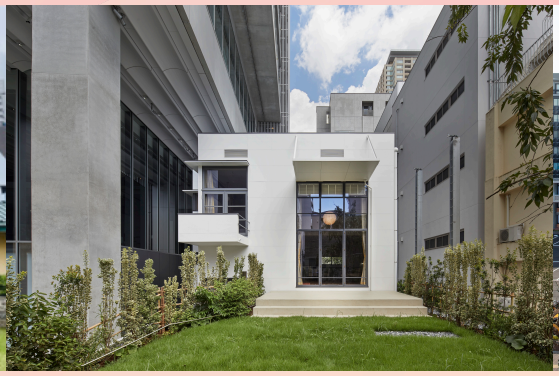
DOCOMOMO Japan 300 選展・「DOCOMOMO 建築ネットワーク」立ち上げ　記念シンポジウム

DOCOMOMO 建築を 未来へつなぐ

保存活用の立役者が語る、その歩みと展望

2026.12.5（土）
13:30–16:30
自由学園明日館 講堂


自由学園明日館


土浦亀城自邸


@Tomoyuki Kusunose
岡山県庁舎

自由学園明日館、土浦亀城自邸、岡山県庁舎 名建築は、どのように守られ、使い続けられてきたのか

名建築が今日まで受け継がれてきた背景には、保存に向けた判断や関係者との調整、改修や移築、そして日々の維持管理や運営を担う人々の取り組みがあります。

本シンポジウムでは､3つの名建築の保存･活用に携わる方々をお招きします｡学校･企業・自治体という異なる立場から、建築を受け継ぐ過程で直面した課題や、それを乗り越えるための工夫、使い続けるための取り組みについてお話しいただきます。

建築の価値を大切にしながら、現在の使い方にどう応えていくのか。改修を終えた後の管理や公開を、どのように続けていくのか。現場での経験を通じて、建築の保存・活用を支える具体的な取り組みに迫ります。

参加申し込みはこちら
https://docomomo20261205.peatix.com/

プログラム

13:10〜　開場

13:30〜13:35　開会・企画趣旨説明

13:35〜14:50

第１部　基調講演

- リビング・ヘリテージとしての自由学園明日館／福田 竜
- 土浦亀城邸の継承を通じた企業による保存・活用の未来／浪川 恵美子
- 岡山県庁舎（前川國男設計）の継承を担う岡山県の取り組み／片山 大輔

14:50〜15:00　休憩

15:00〜16:20

第２部　パネルディスカッション

モデレーター：後藤 治、パネリスト：福田 竜、浪川 恵美子、片山 大輔、鰺坂 徹、玄田 悠大

16:20〜16:30

「DOCOMOMO 建築ネットワーク」のご案内

閉会

※自由学園明日館の見学はシンポジウム前にご検討ください（見学者の入館は 15 時 00 分まで）

参加費用

DOCOMOMO Japan 会員　¥2000
一般　¥3000　　学生　¥1500
その他、建築ツアー付チケット等があります。詳しくはサイトをご確認ください

講演者・パネリスト


福田 竜
自由学園明日館 館長


浪川 恵美子
株式会社ピーオーリアルエステート 経営企画部 課長


片山 大輔
岡山県土木部都市局建築営繕課

モデレーター


後藤 治
国立近現代建築資料館 館長、一般社団法人住宅遺産トラスト 代表理事、文化庁 文化審議会文化経済部会 臨時委員

パネリスト


鰺坂 徹
DOCOMOMO Japan 代表理事／鰺坂建築研究所 主宰

パネリスト・司会


玄田 悠大
DOCOMOMO Japan 理事・事務局長／玉川大学リベラルアーツ学部リベラルアーツ学科専任講師

do_co_mo_mo_japan